

News Release

2011年5月20日

報道関係者各位

イーソル株式会社

パイオニアの最新カーナビ「カロツェリア サイバーナビ」専用車載カメラに、イーソルのリアルタイム OS ベースソフトウェアプラットフォーム「eCROS」が採用
～車載カメラで撮影した実写映像に情報を重ねて表示する「AR スカウターモード」の実現をサポート～



AVIC-VH09CS



AVIC-ZH09CS

イーソル株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：澤田 勉、以下イーソル）は、パイオニア株式会社が開発した、拡張現実（AR）技術を搭載する業界初のカーナビゲーションシステム「カロツェリア サイバーナビ」（以下サイバーナビ）専用の車載カメラ「クルーズスカウターユニット」に、イーソルのリアルタイム OS ベースソフトウェアプラットフォーム「eCROS」が採用されたことを発表します。

サイバーナビには、クルーズスカウターユニットでフロントガラス越しに撮影した映像に、ナビゲーション情報や、パイオニア独自の技術でリアルタイムに映像解析した情報を重ねて表示する「AR スカウターモード」が搭載されています。リアルタイムの実写映像が使われているため、ドライバーは、進行ルートや周囲の状況、近隣の店舗や施設の位置などを、直感的に把握することができます。さらに、前方車両の動きや車間距離、信号機の信号変化、白線の踏み越えなどを検知し、ドライバーにディスプレイ表示や効果音で通知するため、より快適で安全な走行や道路の渋滞緩和に役立ちます。クルーズスカウターユニットで撮影した走行風景の映像は、クルーズスカウターユニットに装着した SD メモリーカードに 100 時間分まで記録できます。

今回クルーズスカウターユニットに採用された eCROS は、 μ ITRON 仕様準拠リアルタイム OS 「PrKERNELv4」、開発ツール「eBinder」、FAT ファイルシステム「PrFILE2」、SD メモリーカードドライバ、USB デバイス側スタック「PrUSB/Device」で構成されています。クルーズスカウターユニットは、絶えず前方の走行風景の撮影を続け、撮影映像のエンコード処理や、カーナビ本体への映像データの転送などを行うため、優れたリアルタイム性が不可欠です。PrKERNELv4 は、こうした要求を満たす高いリアルタイム性能や、システム全体の安定した動作環境などを提供しています。また、eBinder が提供するリアルタイムシステム開発に特化したデバッグツールやシステム解析ツールにより、効率的なアプリケーション開発をサポートしました。PrFILE2 や SD メモリーカードドライバは、撮影した映像のファイルデータの管理機能や、SD メモリーカードのファイルの読み書きの機能を提供しています。PrUSB/Device は、カーナビ本体とデータをやり取りする機能を担っています。

eCROS は、T-Kernel 拡張版「eT-Kernel」または μ ITRON 仕様の PrKERNELv4 から選択できるリアルタイム OS を中心に、開発ツール「eBinder」、各種ミドルウェア、プロフェッショナルサービスの 4 つの要素から構成される、統合化されたソフトウェアプラットフォームです。スケーラブルなリアルタイム OS のメリットを生かしたソフトウェア共通化と、システムの高い信頼性と品質の確保を強力に支援します。カーナビ、カーオーディオに加え、人工衛星システムやデジタルコンシューマ製品、FA 機器、OA 機器など、幅広い分野で多くの採用実績があります。

イーソル株式会社 常務取締役エンベデッドプロダクツ事業部長 上山 伸幸 のコメント

「AR 技術を搭載した革新的なパイオニア様のサイバーナビ専用車載カメラに、イーソルのソフトウェアプラットフォームを採用して頂き、大変光栄です。eCROS は、カーナビや人工衛星など、厳しい品質基準が要求される分野で多く採用して頂いていることもあり、継続して品質改善活動を行い、常に高い品質と信頼性を追求しています。こうした実績と品質改善活動の成果が、eCROS をご採用頂いたクルーズスカウターユニットにおいて、安定した動作環境の実現にも貢献させて頂けると考えています。今後も、高品質、高信頼性の製品・サービスのご提供を通じ、効率的な車載情報機器開発をサポートします。」

■補足資料

eCROS について

eCROS は、イーソルのコア技術を注入したリアルタイム OS をベースとするソフトウェアプラットフォームです。eCROS により、ソフトウェア共通化によるコスト削減および開発期間短縮と、システムの信頼性確保を支援します。マルチコアプロセッサもサポートする T-Kernel 拡張版「eT-Kernel」とμITRON4.0仕様準拠「PrKERNELv4」を中心に、開発ツール「eBinder」、ネットワーク/ファイルシステム/USB/グラフィックスなどの豊富なミドルウェアに加え、製品サポートや受託開発などを含むプロフェッショナルサービスで構成されています。動作検証があらかじめ済んでいるので、チューニングやカスタマイズなどの必要なく、すぐに動作します。ソフトウェアだけでなく、ニーズに合わせたプロフェッショナルサービスをあわせてご提供することで、開発者がアプリケーション開発に専念できる環境を作ります。eCROS は、カーナビやデジタル家電に加え、航空・宇宙分野、FA 機器、OA 機器など幅広い分野で多くの採用実績があります。

▽「eCROS」詳細：<http://www.esol.co.jp/embedded/ecros.html>

イーソル株式会社について

イーソル株式会社は「Inside Solution」をブランドスローガンに、1975年の創業以来、組込みソフトウェア業界、および流通・物流業界で実績を重ねて参りました。ユビキタス社会を内側から支える技術者集団として、お客様の満足を第一に、開発、販売からサポートまで一貫したサービス、そしてトータルソリューションを提供しております。弊社は創業直後より30年以上にわたって、高信頼かつ高性能の組込み OS・開発環境・各種ミドルウェアを自社開発、販売し、デジタルカメラなどの情報家電製品から車載情報機器や人工衛星システムにいたるまで、数多くの組込みシステムに採用いただいています。日本市場のみならず、北米、ヨーロッパ、アジア市場向けに製品・サービスの販売活動を広げています。さらに、顧客様のシステムに特化した組込みアプリケーション開発やコンサルテーションも創業時より行っており、これら様々な規模のシステム開発実績による技術とノウハウの蓄積を背景としたサービスは、多くの顧客企業様より高いご信頼をいただいております。また、組込み技術の応用市場としての流通・物流業界においても、指定伝票発行用車載プリンタ、耐環境ハンディターミナル、冷凍庫ハンディターミナルなどの製品企画および販売を行い、高い評価をいただいております。

▽eSOL ホームページ：<http://www.esol.co.jp/>

*eBinder、eParts、PrKERNEL、PrKERNELv4、PrFILE、PrCONNECT、PictDirect は、イーソル株式会社の登録商標です。*eCROS、eT-Kernel、PrUSB、は、イーソル株式会社の商標です。*TRON は"The Real-time Operating system Nucleus"の略称です。*ITRON は "Industrial TRON" の略称です。*μITRON は "Micro Industrial TRON" の略称です。

*TRON、ITRON、T-Engine、T-Kernel はコンピュータの仕様に対する名称であり、特定の商品ないしは商品群を指すものではありません。*記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

 イーソル株式会社 エンベデッドプロダクツ事業部
マーケティング部 村上

Tel : 03-5302-1360 / Fax : 03-5302-1361 e-mail : ep-inq@esol.co.jp
URL : <http://www.esol.co.jp/embedded/>